

【まえがき】

2

第一章 建築家になる

幸せな「おうち」

きっかけ

1970年、大阪の下町にて

初めての家

小中高大

社会へ、そしてクビ

ル・コルビュジェ

独立

第二章 物創りの現場「家」

家の起源

・【加美の家】コンクリートの箱がずれながら縁側を作る

49

・【あちこちでお茶できる家】への字のプランがつながりを生む

58

46

42

36

33

30

24

20

17

10

CONTENTS

・【野洲の家】歴史と規制を超えた家 67

・【高台の家】坂の街が好きだったのか 75

第三章 物創りの現場―リノベーション―

リフォームとリノベーション

・【光庭の家】人は本当に嬉しい 90

・【住之江の元長屋】雨漏りのひどかった築74年の元長屋に光と風を 98

・【松虫の長屋】四軒長屋の中央に空を取り込む 106

リノベーションの系譜

119

第四章 建築家と家を建てるということ

どうしてもインナーガレージが欲しい

本当に建築家に頼んで良いのか

建築家の仕事〈出会い―設計〉

建築家の仕事〈金額調整―現場〉

あなたにとっての「太陽」とは

152 144 137 132 124

86

第五章 旅と建築と私

初めての仕事

白馬の山小屋とSpoon cafe

休業へ

腐臭ただようバンコクにて

貧困のなかのオアシス、シエムリアップ

人、人、人のホーチミン

旅と建築と私

【あとがき】

192

183 179 174 170 168 161 156